

<別紙 : 国内セキュリティ専門会社からの賛同文>

サイバー空間における脅威が複雑化・多様化を続ける中、一つの製品やソフトウェアが全ての脅威を取り除くことには限界がみられます。

今般新設される「サイバーセキュリティ・ファクトリー」では、NEC 様のリーダーシップにより、サイバー空間の脅威に対応を続ける各社が集まり、それら脅威に対する最適な解決を促して行きます。我々サイバーディフェンス研究所も国家及び企業や団体のサイバー・セキュリティの向上のため、ペネトレーション・テスト、デジタル・フォレンジック、マルウェア解析、サイバー演習等々のセキュリティ技術力と知見を生かし、貢献させていただきます。

株式会社サイバーディフェンス研究所 代表取締役社長 小林真悟

トレンドマイクロは国内に特化した標的型攻撃への対策支援を行う

「サイバーセキュリティ・ファクトリー」の設立を歓迎します。

昨今は日本語の標的型メールなど国内の企業や組織を狙った攻撃が多数確認され、お客さまは国内に特化した標的型攻撃への対策を求めています。

両社では、これまでトレンドマイクロのネットワーク監視ソフトウェア

「Deep Discovery (ディープディスカバリー)」を、NEC 製 PC サーバ「Express5800」に搭載するなど、標的型攻撃対策の分野で協業してまいりました。

「サイバーセキュリティ・ファクトリー」の設立に際して、トレンドマイクロはグローバルや日本国内における標的型攻撃の傾向についての情報共有や、NEC と共同での標的型攻撃対策製品/サービスの検証を致します。

トレンドマイクロは、今後も NEC と標的型攻撃対策の分野で協業を深め、国内のお客さまが安心して利用できる IT 環境の実現に向けて取り組んでまいります。

トレンドマイクロ株式会社 取締役副社長 大三川彰彦

巧妙な手口を使って侵入してくる標的型攻撃は表面化しづらく、対処が遅れて被害が深刻化するという問題がある中、標的型攻撃の脅威を可視化するソリューションの重要性は高まってきています。

「インシデント可視化ソリューション」にてベースとして活用いただいている「FFR yarai」は、企業や官公庁などの組織を狙った標的型攻撃に対抗するために、パターンファイルに依存せず、未知の脆弱性やマルウェアに対する脅威への防御策として開発されました。

今回新組織設置により、サイバー攻撃対策のシステムの導入から運用支援までをトータルに提供できるようになることは、お客様へ更なる価値をお届けできるようになると実感しております。

株式会社フォティーンフォティ技術研究所 代表取締役社長 鶴飼裕司

NEC様の「サイバーセキュリティ・ファクトリー」の新設を心より歓迎いたします。今やサイバー攻撃は国家や企業に対する大きな脅威となっています。本組織に弊社のセキュリティ監視センター「JSOC (Japan Security Operation Center)」や、セキュリティ事件・事故への緊急対応「サイバー119」で得られる日々巧妙化する攻撃情報を連携させることで支援させていただきます。

今回発表するNEC様のソリューションが、国家や企業を支援する最良の対策ソリューションになることを、私たちラックも期待しております。

株式会社ラック 常務執行役員 セキュリティ事業本部長 齋藤理